

法人単位事業活動計算書

(自) 平成 30年 4月 1日 (至) 平成 31年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	就労支援事業収益	48,465,092	47,857,244	607,848
	障害福祉サービス等事業収益	35,919,793	33,724,082	2,195,711
	経常経費寄附金収益	30,000	7,500,000	△ 7,470,000
	サービス活動収益計 (1)	84,414,885	89,081,326	△ 4,666,441
	費用			
	人件費	36,284,103	34,574,556	1,709,547
	事業費	1,787,707	2,712,984	△ 925,277
	事務費	7,377,699	8,654,697	△ 1,276,998
	就労支援事業費用	34,968,690	35,400,072	△ 431,382
減価償却費	991,690	15,610	976,080	
徴収不能引当金繰入	12,696	4,977	7,719	
サービス活動費用計 (2)	81,422,585	81,362,896	59,689	
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	2,992,300	7,718,430	△ 4,726,130	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	3,150	2,031	1,119
	その他のサービス活動外収益	1,145,561	978,441	167,120
	サービス活動外収益計 (4)	1,148,711	980,472	168,239
	費用			
サービス活動外費用計 (5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	1,148,711	980,472	168,239	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	4,141,011	8,698,902	△ 4,557,891	
特別増減の部	収益			
	特別収益計 (8)	0	0	0
	費用			
	特別費用計 (9)	0	0	0
特別増減差額 (10)=(8)-(9)	0	0	0	
税引前当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	4,141,011	8,698,902	△ 4,557,891	
法人税、住民税及び事業税 (12)	70,000	70,000	0	
過年度法人税等 (13)	0	637,500	△ 637,500	
当期活動増減差額 (14)=(11)-(12)-(13)	4,071,011	7,991,402	△ 3,920,391	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (15)	0	0	0
	当期末繰越活動増減差額 (16)=(14)+(15)	4,071,011	7,991,402	△ 3,920,391
	基本金取崩額 (17)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (18)	0	22,757	△ 22,757
	その他の積立金積立額 (19)	4,071,011	7,137,683	△ 3,066,672
	次期繰越活動増減差額 (20)=(16)+(17)+(18)-(19)	0	876,476	△ 876,476